

# 平成28年度都留市地域公共交通会議及び 都留市地域公共交通活性化協議会 第1回会議

日時：平成28年5月31日（火）

午後3時から

場所：都留市役所3階大会議室

## 次 第

1. 開会
2. 市長あいさつ
3. 自己紹介
4. 協議事項
  - (1) 道の駅と市内拠点を結ぶ新たなバス路線（案）について
  - (2) その他
5. その他
6. 閉会

会議資料1：新路線ルート案（マップ）

会議資料2：新路線事務局案について

会議資料3：新路線時刻表案

会議資料4：新路線新規停留所案

都留市地域公共交通会議委員名簿

任期：H27～29年度

(下線は委員の交代があった者)

No.	区 分	役 職 名	氏 名
1	学識経験者	学識経験者	天野 友一
2		学識経験者	田中 一利
3	各種団体の代表	都留市老人クラブ連合会長	内藤 公義
4		都留市校長会	<u>小俣 一夫</u>
5		都留市協働のまちづくり推進会長	谷内 正章
6	住民又は利用者を代表する者	市民代表者(公募)	渡 辺 厚
7	一般乗合旅客自動車運送事業者	富士急山梨バス株式会社 取締役社長	篠 原 勇
8	一般乗用旅客自動車運送事業者	富士急山梨ハイヤー株式会社 取締役社長	勝 俣 勲
9		ツルタクシー株式会社 取締役社長	高部 知幸
10	大月警察署又はその指名するもの	山梨県大月警察署交通課長	保坂 美樹
11	山梨県知事又はその指名するもの	山梨県リニア交通局交通政策課長	深 沢 修
12	山梨運輸支局長又はその指名する者	関東運輸局山梨運輸支局 首席運輸企画専門官	<u>佐瀬 直人</u>
13	運転者の団体を代表する者	富士急山梨バス(株)鶴の会運転手代表	河村 裕一
14	その他会長が必要と認めるもの	富士急行株式会社交通事業部 次長	石井 謙一
15	市長又はその指名する職員	都留市役所 <u>市民部長</u>	<u>小林 正人</u>

幹事

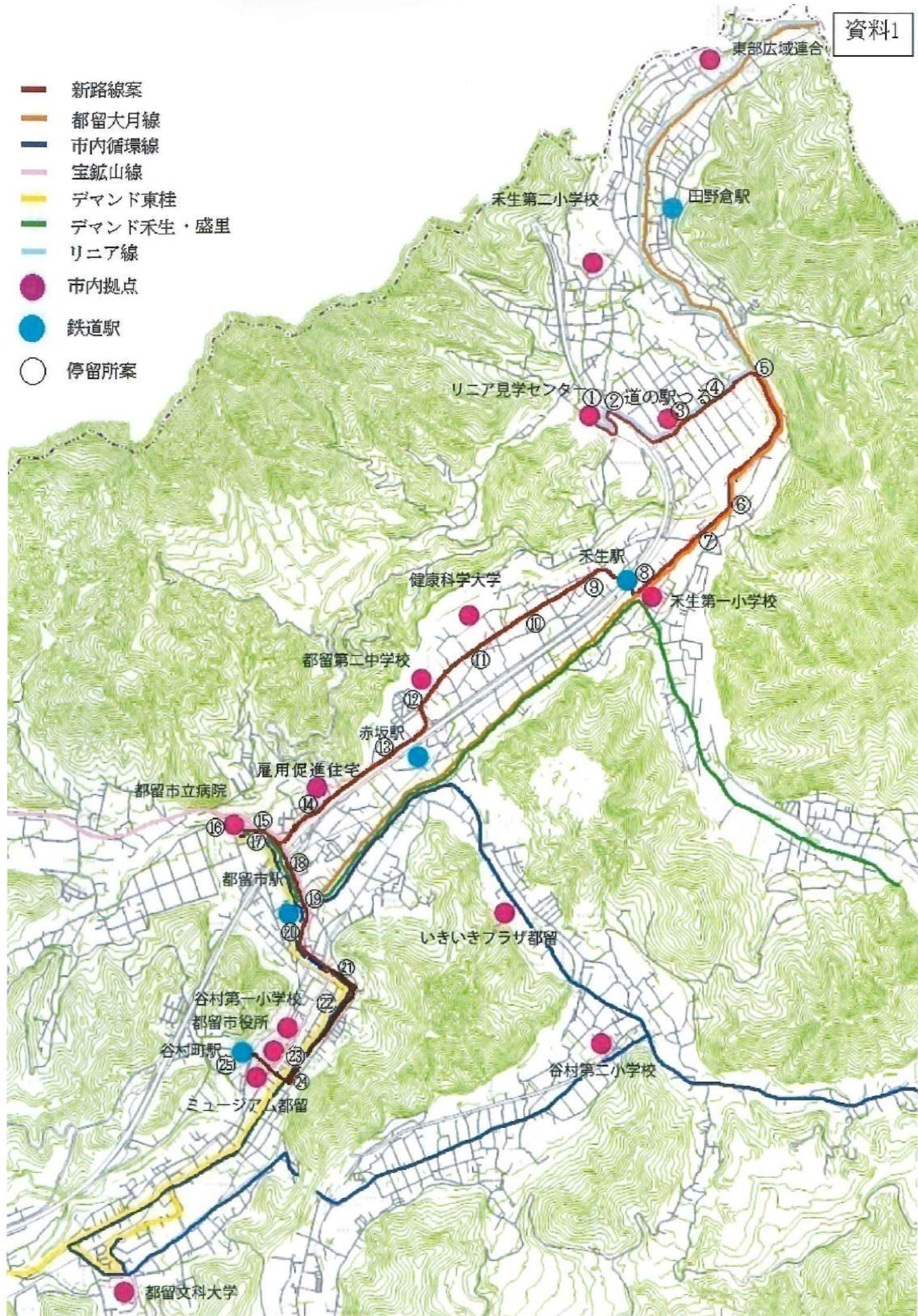
No.	区 分	役 職 名	氏 名
	都留市	市役所総務部長	<u>相 川 泰</u>
		市役所産業建設部長	高 部 剛
		市役所福祉保健部長	重 原 達也
		教育委員会教育次長	<u>小俣 儀洋</u>

庶務 市民部地域環境課

区 分	役 職 名	氏 名
事務局長	市民部地域環境課長	小俣 秀樹
事務局員	市民部地域環境課長補佐	平井 鉄二
	市民部地域環境課地域振興担当リーダー	矢野 誠
	市民部地域環境課地域振興担当	浅沼 幸喜
	市民部地域環境課地域振興担当	原田 彩加



- 新路線案
- 都留大月線
- 市内循環線
- 宝鉦山線
- デマンド東桂
- デマンド禾生・盛里
- リニア線
- 市内拠点
- 鉄道駅
- 停留所案



## 新路線事務局案について

### 【1. リニア見学センター周辺（道の駅周辺）の既存路線の状況について】

#### ○現状の都留大月線、リニア線について ※富士急山梨バス(株)より

都留大月線は、都留市駅と大月駅間を 1 日 1 往復 2 便運行している。路線が富士急行線と並行しており、料金も電車とほぼ同じこともあり、利用者はほぼいないと言っている。本当は廃止したい路線だが、停留所を維持するために残している路線である。最近、土日運行を開始したので何か理由があるのかと伺ったところ、土日のリニア見学センター行きの客に対応するためとのことである。

リニア線は、1 日 5 往復 10 便運行している。リニア走行日や休日は家族連れなどである程度客はいるが、走行日以外は少ない。有料乗車日は、車で来られない遠方の方が大量に押し寄せ、500 人以上の利用があり増便して対応している。

### 【2. 新路線で対応すべき事項等について】

#### ○小形山地区からの要望について ※小形山自治会長から

- ・大月駅からリニア見学センターまでバスが出来たが、リニア見学センターから田野倉駅前まで停留所がないため乗車できない。アクティオ（大原工業団地周辺）あたりに停留所が欲しいという要望がある。大月駅の他に、都留市駅、市立病院方面へ行きたい。

#### ○道の駅つるへの対応について ※4/27 産業課打合せ

- ・オープンは 11 月（11/3 予定）を目指しており、オープン時には対応できているように 11 月 1 日から運行してほしい。
- ・営業時間は現在、9 時から 17 時 30 分までの予定。
- ・観光客ももちろんだが、市民の買い物でも使ってもらえる施設にすることが大切。
- ・滞在時間は、買い物だけだと 30 分程度、食事ありでも 1 時間半程度が限界。
- ・施設内の停留所は、駐車場の出入り、歩行者を考慮して、支障のない場所を提案。
- ・例えば、他の路線で市立病院に行った人が直売所にも行ける接続を考える必要がある。
- ・直売所で働くパートの方々の通勤にも活用したい。
- ・直売所に寄った人が田野倉でも買い物できるような割引券や、500 円で一日乗り放題などの利便性の良いものは出来ないか。

#### ○庁内会議での意見

- ・利用者はほぼ高齢者、障害者のみを想定すれば問題ないと思う。
- ・バスに乗り慣れていない人が多いので、乗り換えはネックだが、全地域から乗り換えなしで道の駅へ行けるということは不可能。バス運賃もネックになるので何か安く済む方法はないか。
- ・国道をメインに走ることも高齢者や障害者の立場からするといいかもしれないが、デマンドタクシーや、循環との被りが多い。

- ・側道ではなく健康科学大学や都留二中の方を通ることができるかどうかは道の細さが問題。大学側の街路から側道をつなぐためにはどこかしら細い道がある。
- ・現状では、大月駅⇔リニア見学センター間は一日5往復バスがありアクセスが良いので、考えるべきは市内からの流れ中心が良い。
- ・都留市駅に行けば病院までは行きやすいというように、都留市駅が公共交通の拠点になれば便利。
- ・時刻は病院の滞在時間など、実績に基づいたものにする説得力がある。(後日確認したところ、予約した客で2時間から2時間半程度が多いとのこと。)

### 【3. 事務局案について】

リニア見学センターと谷村町駅を発着点とした。小形山地区などからの通院を考慮し、市立病院まで路線を延伸した。国道やバイパスではなく、4月から開学する健康科学大学方面を通ることにより、デマンドタクシーや市内循環バスとの役割分担を明確にし、新たな利用者の獲得を図る。小形山地区からの要望については、リニア見学センターと大原橋間に、道の駅を含め3カ所の停留所を設置するとともに、既存のリニア線についてもこれらの停留所に停車してもらうことにより大月方面へのアクセスも可能になる。(協議中)

また、商店街活性化を図るため、国道から高尾町商店街へ進入するルートを検討したが、進入部分は右折禁止になっているため、警察との協議の結果、交差点からの距離が近く、交通量が多い為、右折は危険であり、道路標識の認識をするに至るまでの時間が短すぎる事から、一般車両への違反や事故の影響を考慮すると適切ではないとの判断となり、現行の国道を通るルートとなる。

なお、半径一キロ以内に駅や停留所が存在しない「交通不便地域」を運行する路線ではないなど、国庫補助を受けることができる要件を満たしていないため、循環バスや予約型乗合タクシーとは異なり、市の単独補助による運行を見込んでいる。

#### ○事務局案の運行経費等について

※試算は4往復8便を想定。

項目	数値	算定方法
運行距離	7.6km	運行距離は、GISにより路線延長を測定した。
運行時間	20分	運行時間は、既存路線の時刻表をもとに、時刻表案を作成したところ20分であった。
経常経費	7,033千円	直近の国庫補助算定資料を活用した。 キロ当たり経常経費単価 320.44円/km 1日4往復8便とすると、年間運行距離は $7.6\text{ km} \times 8\text{ 便} \times 361\text{ 日} = 21948.8\text{ km}$ よって $320.44\text{ 円/km} \times 21948.8\text{ km} = 7,033,273\text{ 円}$
経常収益	1,174千円	市内路線バスの平均収支率 16.7%を活用した。 $7,033,273 \times 16.7\% = 1,174,556\text{ 円}$
補助対象経費	5,858千円	$7,033,273\text{ 円} - 1,174,556\text{ 円} = 5,858,717\text{ 円}$

市補助額 60%(路線) 70%(循環)	3,515 千円 4,101 千円	市の補助額について、補助率を 60% (循環バス以外の生活交通路線)、70% (循環バス) に設定した場合を試算した。
----------------------------	----------------------	---

○メリット

- ・運行距離が短いため、循環型などに比べ経費が掛からない案である。
- ・直線的な路線であるため、ニーズにマッチすれば移動時間は短い。

○デメリット

- ・カバーできる範囲が狭いため、他路線との乗換えに配慮する必要がある。

○運行本数について

前項の試算結果から、1 往復あたりの市補助額は約 878 千円～1,025 千円となる。大月駅とリニア見学センターを結ぶ路線は現状で 5 往復 10 便存在しているが、下記参考にあるとおり、他路線の補助額と比較するなかでも 4 往復 8 便程度が適正であると考ええる。

※参考 平成 27 年度路線バスに対する補助状況

系統	起点	経由地	終点	H24	H25	H26	H27
都留 月夜野線	市立病院	道志の湯等	月夜野	505	524	543	519
〃	月夜野	岡島食品館	桂高校	449	450	453	402
〃	道志小	都留市駅	市立病院	501	506	525	507
宝鉾山線	都留市駅	市立病院 つるぎ	宝鉾山	2,851	2,952	3,015	3,463
〃	都留市駅	市立病院	つるぎ	334	345	361	372
〃	都留市駅	市立病院 大野	つるぎ	357	338	360	375
〃	都留市駅	都留市駅 市立病院	宝鉾山	691	674	324	
菅野道志線	市立病院	岡島食品館	菅野上	1,718	1,661	1,635	1,721
〃	都留市駅	岡島食品館	都留文大	192	189	78	
循環線	市立病院	市内循環	都留市駅	681	3,907	4,676	3,502
計				12,806	11,549	11,975	10,863



○運賃について

循環バスのような定額制ではなく、距離に応じた運賃となる。

(現状：都留市駅⇄大月駅 460 円、大月駅⇄リニア見学センター 300 円)

○今後のスケジュールについて

5 月下旬 都留市地域公共交通会議及び都留市地域公共交通活性化協議会  
新路線に関する最終案の確認

6 月下旬 都留市地域公共交通会議及び都留市地域公共交通活性化協議会  
新路線に関する申請書類の確認  
循環バス・デマンドタクシーの国庫補助申請

6 月 30 日 新路線の申請書提出期限 (富士急山梨バス(株)作成。書類作成及び社内決裁に  
時間を要するため、5 月中には全ての協議を調える)



協議中

資料 3

新路線時刻表案

	第1便	第2便	第3便	第4便	第5便	第6便	第7便	第8便
(25)谷村町駅	8:35	9:10	11:00	11:30	13:50	14:00	15:20	16:25
(24)谷村町駅入口	8:34	9:11	10:59	11:31	13:49	14:01	15:19	16:26
(23)大手前(市役所入口)	8:33	9:12		11:32	13:48	14:02	15:18	
(22)日本生命前	8:33	9:12	10:58	11:32	13:48	14:02	15:18	16:27
(21)中央二郵便局前	8:32	9:13	10:57	11:33	13:47	14:03	15:17	16:28
(20)都留市駅	8:30	9:15	10:00	11:35	11:48	13:45	14:05	15:16
(19)寿町	8:29	9:16	...	11:36	...	13:44	14:06	15:15
(18)道生堀	8:28	9:17	...	11:37	...	13:43	14:07	15:14
(17)病院入口	8:27	9:18	...	11:38	...	13:42	14:08	15:13
(16)市立病院	8:26	9:19	...	11:39	...	13:41	14:09	15:12
(15)病院入口	8:25	9:20	...	11:40	...	13:40	14:10	15:11
(14)雇用促進住宅入口	8:24	9:21	...	11:41	...	13:39	14:11	15:10
(13)月見ヶ丘入口	8:23	9:22	...	11:42	...	13:39	14:12	15:09
(12)都留第二中学校前	8:23	9:22	...	11:42	...	13:38	14:12	15:09
(11)健康科学大学前	8:22	9:23	...	11:43	...	13:38	14:13	15:08
(10)川茂発電所入口	8:22	9:23	...	11:43	...	13:37	14:13	15:07
(9)八王子神社前	8:21	9:24	...	11:44	...	13:36	14:14	15:06
(8)禾生駅前	8:20	9:25	10:06	11:45	11:42	13:35	14:15	15:05
(7)須藤病院入口	8:19	9:26	10:07	11:46	11:41	13:34	14:16	15:04
(6)落合	8:18	9:27	10:07	11:47	11:41	13:33	14:17	15:03
(5)大原橋	8:18	9:27	...	11:47	...	13:33	14:17	15:03
(4)大原入口	8:17	9:28	...	11:48	...	13:32	14:18	15:02
(3)道の駅つる	8:17	9:28	...	11:48	...	13:32	14:18	15:02
(2)中谷入口	8:16	9:29	...	11:49	...	13:31	14:19	15:01
(1)リニア見学センター	8:15	9:05	9:30	10:00	10:40	11:00	11:15	11:50
中谷入口	...	...	...	...	...	...	...	...
道の駅つる	...	...	...	...	...	...	...	...
大原入口	...	...	...	...	...	...	...	...
大原橋	...	10:08	...	...	...	...	...	...
門前入口	...	10:08	...	...	...	...	...	...
小形山入口	...	10:09	...	...	...	...	...	...
田野倉	リニア線	9:00	10:10	リニア線	9:55	10:55	11:20	都留大月
下宿	リニア線	8:58	10:11	リニア線	9:53	10:53	11:21	リニア線
オーツル前	リニア線	8:57	10:12	リニア線	9:52	10:52	11:22	リニア線
先の宮	リニア線	8:56	10:12	リニア線	9:51	10:51	11:23	リニア線
沢井	リニア線	8:55	10:13	リニア線	9:50	10:50	11:24	リニア線
都留高前	...	...	10:15	...	...	...	...	...
市役所前	...	...	10:16	...	...	...	...	...
大月一丁目	...	...	10:17	...	...	...	...	...
大月駅	8:50	10:18	9:45	10:45	11:30	11:30	12:45	13:30



バス停設置

土地情報

都留市大原37番2 公衆用道路 都留市

広がっているので乗降が安全

②中谷入口



バス停設置

土地情報

都留市小形山398番3 公衆用道路 都留市

カーブ手前に設置

### ③道の駅つる



バス停設置

土地情報

① 都留市 公衆用道路 都留市

路側帯が広がっていること、道の駅の正面入口を避けて設置

② 都留市大原10番2 公衆用道路 都留市

歩道及び退避スペースととして拡張の計画

※別添、配置計画図参照。

④大原入口



バス停設置しない

土地情報 市道

歩道が狭く、停留所を設置するのは危険なので、一部道路側溝に蓋をして乗降りできるようにする。

蓋かけ30m（バス10m、前後10m）

④大原入口



バス停設置

土地情報

都留市大原191番 田 個人所有 (佐藤 秀次)

⑨八王子神社前



バス停設置

土地情報

都留市古川渡889番4 宅地 都留市



⑨八王子神社前



バス停設置

土地情報

都留市古川渡 8 8 9 番 1 宅地 都留市

⑩川茂発電所入口



バス停設置

土地情報

都留市古川渡 2 8 4 番 2 田 都留市

⑩川茂発電所入口



バス停設置

土地情報

都留市古川渡 2 8 4 番 2 田 都留市

⑫都留第二中学校前（リニア方面）



バス停設置

土地情報

① 市道幅員 都留市四日市場 都留市

⑫都留第二中学校前（谷村町方面）

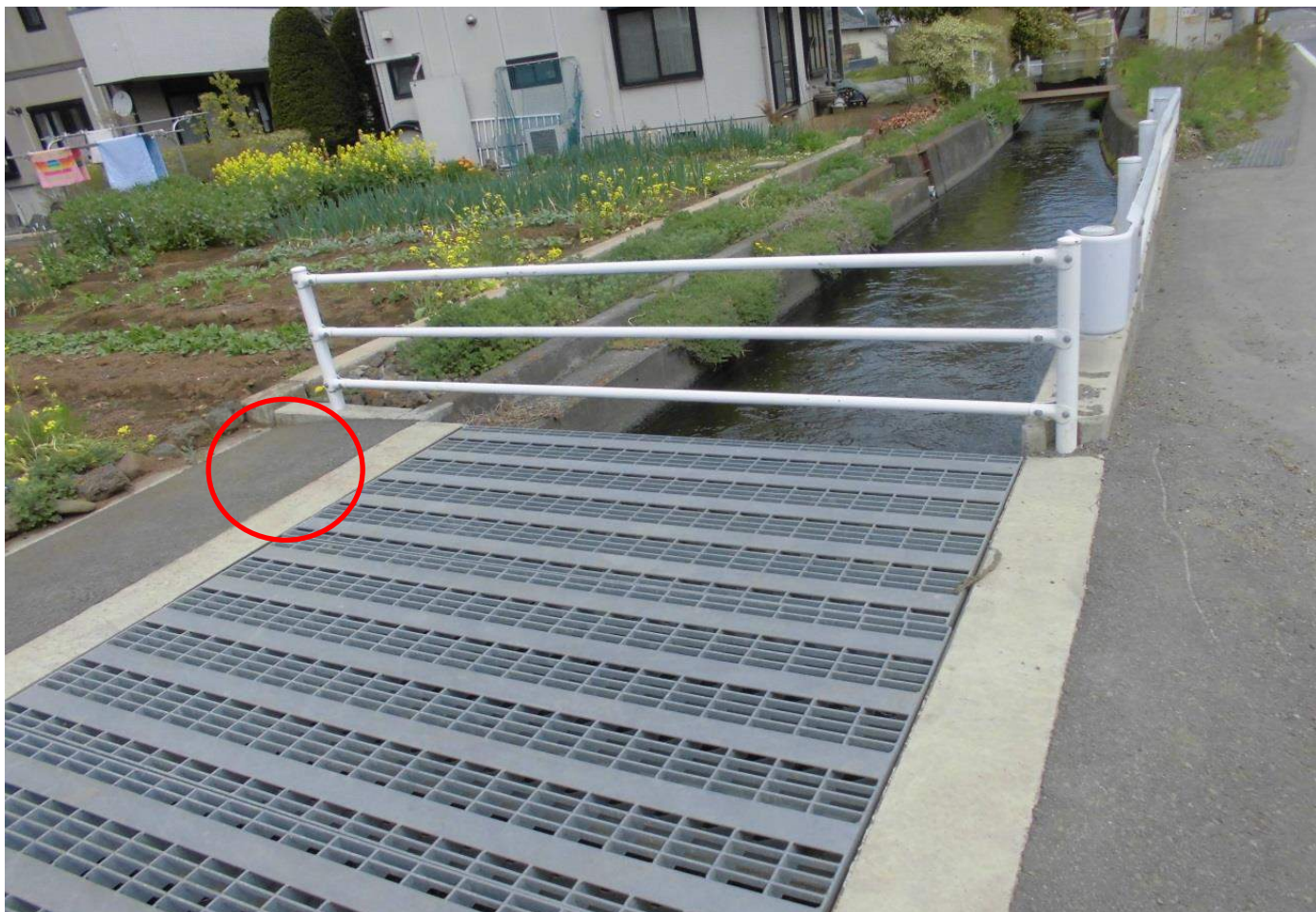


バス停設置

土地情報

② 市道幅員 都留市四日市場 都留市

⑬月見ヶ丘入口



バス停設置

土地情報

都留市四日市場 330番3 用悪水路 都留市

側道で広い部分がなく、安全を確保する意味で、民地の進入路の間口スペースに設置。反対側は広い部分がないため、安全を第一であることを考え、未設置とする。